

南丹地区の小学生による駅伝競走大会と持久走が丹波自然運動公園陸上競技場を会場に行われ、駅伝競走の部に出場の58チームのうち、市内の小学校18校からは28チームが出場しました。

気持ちよく晴れた空の下、選手たちは仲間の名前を呼んで声援を送りながら、懸命にたすきをつないでゴールを目指しました。どの選手も最後まで全力で走り抜いた結果、駅伝競走の部で優勝に輝いたのは、園部小学校Aチームでした。

(11/25・「キッズふれあい駅伝」・京丹波町)

# 「全力でつなぐ一本のきずな」



▲第一走者が勢いよくスタートをきりました

# みんなのひろば

## まちの話題を 紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。



▲互いの学校について学びました

# 「統合に向けて児童の交流学習」

今年4月に統合する殿田小学校と五ヶ荘小学校では、友だちづくりや互いの学校の違いや良さを学ぶ機会として、昨年7月からさまざまな交流を重ねています。11月27日には、五ヶ荘小学校で4年生が国語の交流学习を行い、それぞれの学校の歴史や特徴などについて調べたことを発表し合い、理解を深めました。休憩時間には学校を案内したり、一緒に遊んだりしていました。

また、12月12日には両校の6年生23人が、交流事業の一環として市議会の一般質問を傍聴し、緊張の面持ちでメモを取りながら聞いていました。



▲真剣なまなざしで議会を傍聴

# 「人気の農産物即売農芸祭で地元交流」



◀立派なハボタンが並びます

(11/23・農芸高等学校「農芸祭」・園部町)

府立農芸高等学校の第24回農芸祭が「人と自然と農業と共に歩もう未来のために」をテーマに開催され、生徒が丁寧に栽培した農産物の即売や、模擬店、学科の展示・体験コーナーなどが催されました。

会場には、工夫を凝らした商品案内の看板やダイナミックな値段表が掲げられ、所狭しと並んだハボタンなどの園芸品、立派なカブやエビイモなどの野菜を求めて、訪れた方々は長い列をつくり、生徒と交流しながら大変なにぎわいを見せていました。

(11/27・12/12・殿田・五ヶ荘小交流学習・日吉町)